

育成委員会だより

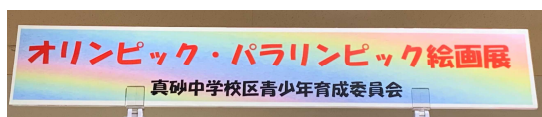
印刷・製版：高等特別支援学校事務サービス班

令和4年3月1日発行
千葉市立真砂中学校区
青少年育成委員会 広報部

10月にコロナウイルスが激減し、学校行事が再開されたのもつかの間、年明けからオミクロン株の急速な感染拡大となり、再び行事・活動の制限を余儀なくされています。しかし先生方の創意工夫で子どもたちの発表の場を考えてくださっていることに感謝申し上げます。

育成委員会では感染対策を行ないながらクリーン&点検活動や下校時見守り活動、絵画展を実施しています。「ウィズコロナ」でできること、必要なことを考えながら次年度へ繋げていきたいと思えます。みなさまの引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。(会長 小山 こずえ)

「オリンピック・パラリンピック絵画展」



今年度も学区子どもたちの健全育成推進を目的に、12月16日～2月末までイオンスタイル検見川浜にて「オリンピック・パラリンピック絵画展」を開催しました。昨年開催されたオリンピック・パラリンピックをテーマに、真砂東小学校、真砂西小学校、真砂中学校、検見川高等学校の児童・生徒たちから126点の応募があり、いずれも感性溢れた素晴らしい作品でした。

今後もこのような絵画展を継続して開催する予定です。

(レクリエーション部)

入賞者(真砂賞)へは、高等特別支援学校縫製織物班製品のコースターと木工班製品のフォトフレーム(作品入)が贈られました。



広報紙は地域運営委員会ホームページからもご覧になれます





東小1年 湊山 陸
みんな、ともだち



東小2年 阿部 美琴
花火のようなオリンピックの新体操



東小2年 坂脇 舞依
がんばれニッポン!!



東小4年 吉田 葵
がんばれ!!オリンピック、じゅうどう!



東小4年 山田 佑香
がんばる選手達



東小4年 山田 葉月
バシン!ひっしでやるよ 車いすテニス



東小4年 山田 葉月
熱い闘い/かっこよかった



東小4年 酒井 琴希
だん体新体操ボール



東小4年 大曾根 真夏
がんばれ! 伊藤みま選手!



東小4年 魏 嘉汐
いさましいスケートボードのすがた



東小4年 田中 晴菜
たつきゅうの達人 いたうみま選手



東小4年 矢島 海未
一生けんめいのぼる選手



東小5年 山下 凜桜
みんな たのしく およいでる



西小1年 鬼澤 京花
にほんのゴール



西小2年 斉藤 詩織
オリンピック開会式の花火



西小3年 ****
卓球選手になりたい!



西小6年 N.S
みんなを笑顔に



西小6年 大越 風紗
感動をありがとう!



真砂中1年 H.K
選手の笑顔



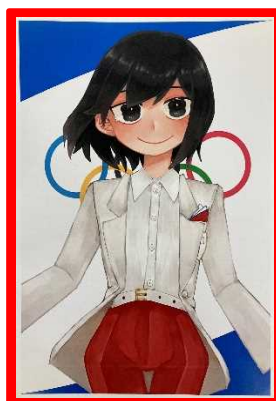
真砂中1年 K.M
ピクトグラム



真砂中2年 山崎 紗和子
KARATE



真砂中2年 中嶋 美結
オリパラ2020



検見川高校2年 S.A
前進



検見川高校2年 田中 美衣奈
迫力ある上野さんのピッチングと、
チームの皆で空高く人差し指を掲げる
姿を描きました



検見川高校1年 宮里 琉海
コロナウイルスで先が見えない中、
若い世代が日本、世界を引っ張って
いくのをイメージして描きました



検見川高校2年 R.T
馬術



検見川高校2年 劉 美汐
多様性の祭典



「下校時見守り活動」



健全育成部では、昨年に続き、『下校時見守り活動』として6月から計18回(12日)校区内で下校時の見守りを実施しました。

(3月までの予定含め)今年度は、できるだけ市教研開催日に合わせて日程を設定したので、東小、西小だけでなく、中学校の下校も見守ることができ、長い距離を重い荷物を背負って帰宅する子どもたちを、少しでも応援することができたのではないかと思います。月に一回ではありますが、年間を通じて活動することで、子どもたちの成長を身近に感じられ、たくさんの笑顔と元気をもらうことができました。

最後になりますが、お忙しい中ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

(健全育成部)

「パトロール活動報告」

今年度もコロナウイルス感染防止のため夏祭りが中止となり、公園や通学路を点検するパトロールが主となりました。天候に左右される活動予定日以外にも、街灯切れ、道路の穴、公園内ブロックの崩れなど、日常生活の中で気付いた箇所の報告を受け、関係機関に対応をお願いしました。

各人が日頃から散歩や買い物などの外出時に子どもたちの様子や見慣れた環境を少しだけ意識して見たり、多くの目で見守ることで、地域の安心安全につながるのではと考えます。

(環境対策部)

「青少年の日」つながりウィーク事業 ～クリーン&点検活動～ 10/16(土)



「青少年の日」(9月第3土曜日)から1週間を『「青少年の日」つながりウィーク』とし、市内各中学校区において、青少年と家庭・学校・地域がつながりを持つことを目的の一つとして、関連事業を実施しています。今年度は緊急事態宣言により10月へ延期し、密を避けるため学区内5カ所の公園を集合場所にして実施しました。粗大ゴミは“ちばレポ”へ投稿し対応していただき、冠水防止の集水ます周辺清掃も重点的に行ないました。

“ちばレポ”等での主な処理事案 (ちばレポとは…ICTを使って地域の課題を解決する仕組み)

- ・第4公園トイレ横自販機電源コード劣化・真砂第2公園石垣外れ・真砂第一公園集水ます清掃依頼
- ・真砂第4公園横マット投棄 ・バイク、自転車投棄(対応中) ・クリエイト前車道アスファルト剥がれ
- ・中央公園前くすのき通り照明灯数カ所切れ ・真砂第2公園トイレ照明切れ



受賞作品 7作品

「青少年相談員事業」～ジェルキャンドルコンテスト～

青少年相談員では、コロナ禍の中、安全に楽しくできるイベントを考え、今年度はジェルキャンドルコンテストを行いました。夏休み前に真砂東小・西小で希望のあった384名にジェルキャンドルのキットを配布、ご家庭でキャンドルを作ってくださいました。

コンテストには71名から個性豊かな作品の応募がありました。悩んだ末、7名を入賞とさせていただきます。

応募いただいた方には心ばかりの参加賞をお渡ししています。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。なお希望者全員にキットを配布するため、地域運営委員会より「地域活動支援費」をいただきました。

(青少年相談員)

真砂中学校

11月19日（金）に合唱コンクールが体育館を会場に行われました。昨年度は中止、今年度も千葉県文化会館での実施は見合わせとなりましたが、当日は校内に美しい歌声が響き渡りました。また、今年度は初めてオンライン配信でコンクールの様子を保護者の皆様にご視聴いただきました。



「合唱コンクールを終えて」 実行委員長 3年 木内 友彩

昨年はコロナウイルスの影響で真砂中学校の伝統である合唱コンクールが中止になってしまいました。ですが、その悲しみをバネに今年はこのように形で開催することができ、とてもうれしい気持ちでいっぱいです。生徒一人一人が心を一つにし、生徒と先生方で作り上げた唯一無二の合唱コンクールとなったと思います。本当にありがとうございました。



真砂東小学校 あたたかな地域に支えられて

1月7日朝、4年ぶりに降った大雪が凍り、学区内の道路はとも滑りやすい状態でした。そんな中でも、セーフティウォッチャーの皆さんは、今日も登校の見守りをいただいています。校門付近で凍った部分を取り除いていると、あるセーフティウォッチャーさんがスコップを何個か持っていき、横断歩道付近の凍った所を取り除いていただきました。本当に頭がさがります。本校は21名のセーフティウォッチャーが在籍し、多くの方が統合前の10年以上前から休まず、一人一人主体的にやられています。本校の子どもたちが大きな事故なく無事に登校できているのは、セーフティウォッチャーの皆さんをはじめとするあたたかな地域に支えられているからだと感じています。この気持ちを子どもたちと共有し、感謝の気持ちを育んでいきたいと思っています。



真砂西小学校 全校遠足・なかよしウォークラリー

晴天に恵まれた11月29日（月）、午前中は幕張海浜公園までの「全校遠足」、午後は6年生主体の「なかよしウォークラリー」が行われました。

午前中の全校遠足では縦割りグループごとに学校を出発し、幕張海浜公園で鬼遊びやドッジボールなど、様々な遊びを楽しみました。

帰校し、給食をとった後の午後は6年生が企画した、なかよしウォークラリーです。各教室の他に特別教室や体育館も活用し、当日までに6年生が準備をした手作りのボーリングやもぐらたたき、ストラックアウトなど、多岐にわたるコーナーを縦割りグループで回り、皆でいろいろな遊びを楽しみました。

6年生は遊ばせる方と、グループの児童を連れて歩く方と役割を決めて分担し、生き生きと活動しました。廊下には手作りの各コーナー紹介ポスターも掲示してあり、普段の学校とはまた違った賑やかな雰囲気にも包まれた中での開催となりました。初めての企画でしたが、6年生が計画・準備をしっかりと進め、西っ子みんなの素敵な笑顔が弾けた一日となりました。



<<各コーナーは、どこも大盛況！>>

令和3年度事業報告

令和3年

- 5/15 青少年相談員連絡協議会総会(書面開催)
- 15 青少年補導員委解職式・総会開催
- 18 第11回定期総会(書面開催 18日議決)
- 20 第1回育成委員会会長会(書面開催)
- 26 第1回事務局長等会議(オンライン開催)
- 6/12 第1回理事会
- 15 下校時見守り活動(東・西小)
- 7/ 9 下校時見守り活動(東小)
- 14 育成だより第21号発行
- 16 下校時見守り活動(西小)
- 8/ 8 真砂地区地域運営委員会総会(書面開催)
- 9/11 第2回総務会(理事会は中止)
- 21 下校時見守り活動(東・西小)
- 10/16 青少年の日つながりウィーク事業「クリーン&点検活動」
- 19 下校時見守り活動(東・西小)
- 21 第2回育成委員会会長会
- 11/ 6 第3回理事会
- 16 下校時見守り活動(東・西小)
- 12/ 8 冬季地域点検パトロール(雨天中止)
- 16 オリパラ絵画展(～2/28)
- 17 下校時見守り活動(東・西小)
- 18 第4回理事会

令和4年

- 1/11 下校時見守り活動(東・西小)
- 13 冬季地域点検パトロール
- 28 第3回育成委員会会長会(書面開催)
- 2/ 7・28 下校時見守り活動
- 12 第5回総務会(理事会中止)
- 14 第2回事務局長等会議(オンライン開催)
- 3/ 1 育成だより第22号発行
- 3/ 3・25 下校時見守り活動(予定)
- 15 春季地域点検パトロール(予定)
- 4/16or23 第6回理事会(予定)

- *理事会前に総務会(会長、副会長、各部部长、事務局による)を実施
- *随時各部部会を実施
- *委員相互の共通理解を図り、各部会の活動に協力
- *関係機関・団体の諸会議等に参加

令和3年度健全育成功労者表彰

安田 紀公様・福岡 由美子様
(育成委員10年の実績)



§ 編集後記 §

冒頭の会長挨拶にもありますように、コロナウィルスが再び猛威を振るい日常生活にも影を落としていますが、そんな逆境にも屈することがない、たくさんの子もたちの笑顔が見られたのは何よりも嬉しいことでした。本年度も当委員会にご協力賜り、心より感謝申し上げます。

(広報部一同)



千葉県立検見川高校

～県立普通高校における
ICT活用パイロット校としての取り組み～

検見川高校では、昨年度、校内Wi-Fiを整備し、通信料を気にせずスマホを利用できるようにしました。これを利用し、生徒は毎朝10分間スマホでオンライン学習に取り組み、毎日の連絡事項もスマホで確認しています。また県の研究指定により、他の県立高校にはない1クラス分のタブレット端末が導入されており、全教室へのプロジェクタとスクリーンの常設も学校独自に実現しました。本校ではこれら他校には無い環境を活かし、講義形式だけではない多彩な形態による学習を推進しています。今後高校でもICTを活用した学習が増えていくと思いますが、本校は県内でのパイロット校として、これからも研究と実践を重ねていきます。



千葉市立高等特別支援学校

真砂の地域の方にも応援いただき平成25年に開校し、来年度10周年を迎える高等特別支援学校です。作業学習や教科の学習を通して、生徒一人一人の卒業後の職業自立・社会自立を目指しています。

主に毎週火曜日と木曜日(10:00~12:00)には、食品加工班の焼き菓子をバス通り側の「マリカフェ」で提供しています。同様に不定期ではありますが、農園芸班の農作物の販売等も行っています。ビルクリーニング班は真砂西・東小学校の清掃に伺っています。木工班や縫製班・事務サービス班等の制作物の販売等は本校のHPに掲載しています。HPをぜひご覧いただき、ファックス等でご注文ください。今後も地域の方にも愛していただける支援学校でありたいと思います。



【本校HPのQRコード】

